

## 再冠水

### 再冠水 さいかんすい

再冠水（reflood）とは、軽水炉で、一次冷却材喪失事故（LOCA）が発生して原子炉圧力容器内の水位が低下し、炉心部燃料が露出するようなことになった後に、非常用炉心冷却設備（ECCS）の作動により炉心に水が注入され、炉心部水位が下部プレナムから上昇してきて、再び炉心燃料が水に浸かり（冠水）炉心が冷却される過程をいう。この過程を経ることによって燃料棒温度は低下し、燃料は冠水状態になり、長期にわたる炉心崩壊熱除去が可能となる。

---

<登録年月>

2005年11月

---

---